

しずおか 県民だより! 1月号

特集

・新春知事インタビュー
・こどもたちが語る未来



訪れてよし、しずおか

新春の共演

おせ
大瀬崎と富士山

今年、世界ジオパークへの加盟を目指す伊豆半島ジオパーク。南洋の海底火山が起源の伊豆半島は「南から来た火山の贈りもの」と言われており、優れた自然景観、食材、温泉などさまざまな恵みにあふれています。伊豆半島ジオパークには見どころとなるジオサイトが108あり、大瀬崎はそのひとつ。世界遺産・富士山との共演も楽しめます。

※ジオパーク…地質学や地球科学の見地から重要な地質・岩石・地形などを貴重な遺産と考え、保護と活用を図る「大地の公園」。



表紙全体を
写してね!



You Tube

クルマ：東名高速道路 沼津ICから国道414号、
県道17号経由／約1時間
バス：沼津駅南口から大瀬崎行き直通バス(1日2往復)
または江梨行きバス乗車／約1時間20分
☎ 沼津市観光交流課 ☎055(934)4746

県民だよりは県ホームページからご覧になれます
(音声でも聞くことができます)

しずおか県民だより

携帯サイトからも県民だよりの情報ひろばの内容などが
ご覧になれます ☎ <http://www.pref.shizuoka.jp/m/>

県民だより2月号は、2月1日(日)にお届けします。

県の推計人口(平成26年12月1日現在)
総数3,695,868人(男1,818,026人 女1,877,842人)

ふじっぴー新年スペシャルムービー等を公開中!



このアイコンのある
記事にスマートフォ
ンをかざすと動画が視聴で
きます。導入手順は次のと
おりです。

☎ 県広報課
☎054(221)2231

- 1 Apple Store、Google playから「Aurasma」で検索し、インストール。
 - 2 アプリ起動後、右に5回スクロール。右下の「Skip」をタップ。
 - 3 下部 ▲→Q の順にタップ。「shizuokaken」と入力し検索。
 - 4 ふじっぴーアイコンをタップし、右上の「フォローする(Follow)」をタップ、フォローする。
 - 5 下部中央の [] をタップしカメラモードに。これで写真等をかざすと視聴できます。
 - 6 動画をダブルタップするとフルスクリーンに。ずっとかざす必要はありません。
- ※動画は自動再生します。音が出ますのでご注意ください。
※ [You Tube](#) があるQRコードでも同じ動画が視聴できます。



はす
羽木 さん ●浜松市東区

静岡県には世界に誇る企業や農水産業、観光業があります。それらの学習や体験ができる施設を作ったり、中学生が職業について話し合うシンポジウムを開催し「子どもが好きな職業を目指す県」になってほしいです。

はらだ
原田 さん ●浜松市浜北区

浜松市浜北区では新しい住宅が増えたことで自然が減りましたが、今は公園や道路の脇にたくさん樹木が植えられ緑を取り戻しています。美しい緑と豊かな自然を大切に守っていける静岡県であってほしいと思います。

みやたけ
宮武 さん ●浜松市西区

富士山は世界遺産となり世界中から注目されているので、その魅力をもっとアピールし、富士山ツイッターなどで発信できるようにしたいと思います。同時にゴミ拾いなど富士山を守る運動を広げていきたいです。

のなか
野中 さん ●浜松市西区

県民が一生幸せに暮らしていくためには、高齢者に元気に楽しく地域に参加してもらうことが大切です。また、子どもたちが元気に活動できるよう学童保育をもっと活発にし、人と関わる時間を増やしてほしいです。

あきす
佐々木 さん ●浜松市北区

静岡県を「住んでよし」にするためには、建物を補強するなど災害に強いことが第一条件です。次に「訪れてよし」の県にするために静岡県の魅力を知ってもらえるCMなどでアピールし、観光客を増やしたいです。

やまだ
山田 さん ●浜松市天竜区

私の住んでいる浜松市は、音楽のまちづくりをしています。合唱では、みんながお互いを楽しんできれいなハーモニーができます。浜松市だけでなく静岡県全体をハーモニーがあふれる「音楽の県」にしたいです。

よしむら
吉村 さん ●浜松市中区

学問と武術の両方に力を入れる「文武両道」の県を目指したいです。勉強やサッカーなど僕ができることを地道に頑張りたいです。文化芸術のまちを目指すには、市民、特に芸術を担う子どもが、気軽に本物の芸術に触れられる場が必要だと思います。

うめほら
梅原 さん ●浜松市中区

浜松市民にとって馴染みの場所である「はまホール」が姿を消すことがとても残念で不安です。文化芸術のまちを目指すには、市民、特に芸術を担う子どもが、気軽に本物の芸術に触れられる場が必要だと思います。

なかつがわ
中津川 さん ●磐田市

「おいしい物を食べると幸せだから?」おばあちゃんのお話です。静岡にはおいしい野菜がたくさんありますが、それらを使った郷土料理は少ないです。どこよりもおいしい郷土料理を作り、静岡の自慢を増やしたいです。

さかた
坂田 さん ●磐田市

世界遺産に登録された富士山。この大きなシンボルをもっとアピールするため、県内の中学生が富士山について深く知る機会を作りたいです。堂々と胸を張って富士山を訪れるようにしていきたいです。

あらい
荒井 さん ●袋井市

僕のまちに命山ができました。地震の被害を最小限に食い止めるため、お年寄りも子どももみんなで協力して命山に登れるよう訓練や準備、話し合いが必要です。日本一安心して暮らせる県をつくってきたいです。

いしほら
石原 さん ●湖西市

湖西市に住んでいると中部や東部のことをあまり知りません。東西に長い静岡県のことを県民自身がもっと知る必要があると思います。県民一人一人が観光大使になり、全国の人に静岡の魅力を伝えてほしいです。

すずき
鈴木 さん ●森町

森町は豊かな森に囲まれています。私は自然とたくさんふれ合うためにゴミ拾い活動を行っていて、これからは植樹にも参加したいです。自然の魅力あふれる静岡県として世界に愛されるまちをつくってきたいです。

あらか
荒明 さん ●浜松市中区

遠州灘海岸は日本で一番長い砂浜です。この海岸を整備し海のテーマパークを造れば観光客が訪れて地域も発展し津波対策への意識も高まります。さらに広い海岸で太陽光発電を行い、地域の活性化につなげたいです。

はまかわ
浜川 さん ●浜松市中区

今、地球の自然は失われつつあり、地球温暖化による海面上昇などが起こっています。地球環境を守るため、植樹や、排気ガスの削減、節電など、小さな取り組みを自然豊かな静岡県から始めていきましょう。

かとう
加藤 さん ●浜松市南区

全国的にソーシャルネットワークの利用の仕方問題になっています。ルールやマナーを理解して正しく使うと同時に、それらを使って農産物や産業など、静岡の良いところを世界に向けて発信できればと思います。

やまだ
山田 さん ●静岡市清水区

両河内は夏には鮎釣りや川遊びの人で賑わいますが、多くのゴミも残されます。そこで毎年「興津川クリーン作戦」を行いきれいな川を取り戻します。美しい景色を守るため、この活動を県全体に広げてほしいです。

にしみや
西宮 さん ●静岡県駿河区

僕の理想の静岡は聴覚障害者に優しいです。県外の人に多く訪れてもらうとともに、私たち中学生がお茶摘みやみかん狩りなどで特産品に触れ、今まで以上に静岡のことを好きになることが大切だと思います。

ほしの
星野 さん ●静岡市清水区

私は静岡県をもっと活気あふれる県にしたいです。県外の人に多く訪れてもらうとともに、私たち中学生がお茶摘みやみかん狩りなどで特産品に触れ、今まで以上に静岡のことを好きになることが大切だと思います。

えんどう
遠藤 さん ●静岡市清水区

私の兄は身体障害者です。階段がある店や施設など生活で大変なことがいろいろあります。就職や生活面で障害者にとって本当に住みやすい静岡県にするために、障害者のためのサービスが必要だと思います。

かわちと
川本 さん ●掛川市

活気あふれる「ふじのくに」になるためには、防災の先駆けとなることや、お茶などの特産物を宣伝していくことが大切です。また、静岡県にプロ野球球団をつくるなど夢と感動を与える働きかけを行ってほしいです。

やすだ
安田 さん ●掛川市

富士山の世界遺産登録や、新東名の開通により県からの訪問者が増えています。多くの人に静岡の良いことを知らってもらうため、各地の特産品などをSRAや空港などで紹介し、静岡ならではの方言も広めたいです。

あさくら
朝倉 さん ●御前崎市

御前崎では高校への通学代が負担になっている家庭があります。教育環境に格差を無くすため奨学金などをつくり、卒業後静岡で働く住む場合に返済不要にするなどして、静岡県の活性化につなげてほしいです。

やまもと
山本 さん ●菊川市

安心して子育てができる社会をつくりたいです。身の回りに危険が潜んでおり子どもが犠牲になる事件・事故も心配されます。地域の大人が見守るなどして、小さな子どもも安心して外で遊べるようにしたいです。

もちつき
望月 さん ●静岡市葵区

私たちの学校ではお茶の生産活動を行っています。新茶の季節になると一帯が新緑に染まり、お茶の良い香りがする玉川が大好きです。この美しい風景を残していくためにもお茶を世界にアピールしていきたいです。

うめほら
梅原 さん ●静岡県駿河区

僕はバスケットボールをやっているのですが、ゴミが落ちていたりするので静岡に屋外ゴールが少ないことに気付きました。屋外ゴールを建てれば人が集まり、周辺の店も繁盛すると思います。バスケットボールを通して地域の活性化を目指したいです。

いわもと
岩本 さん ●吉田町

吉田町には緑がたくさんありますが、ゴミが落ちていたりすることが、身近なところのゴミ拾いを行い、住みやすい環境にしたいです。また、木の苗を植える活動を通して自然豊かなまちをつくってきたいです。

えんどう
遠藤 さん ●静岡市清水区

私の兄は身体障害者です。階段がある店や施設など生活で大変なことがいろいろあります。就職や生活面で障害者にとって本当に住みやすい静岡県にするために、障害者のためのサービスが必要だと思います。

すぎもと
杉本 さん ●静岡県駿河区

東海地震対策として、富士山を案内するご当地キャラで観光客を増やし、その収入を財源として堤防の設置を提案します。新たなゴミ問題は清掃活動で解決します。人と環境と経済を結びつけ静岡の役に立ちたいです。

おおかわ
大川 さん ●静岡県清水区

地元の自慢である「三保の松原」をもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。そのためにご当地キャラクターを作り、さらに地域の知名度を上げることで、県外からも美しい景色を見に来てほしいと思います。

いけがや
池谷 さん ●静岡市清水区

地震等の被害は「備える」ことで軽減されると言われており、有事の際には地域の繋がりが力強い備えになります。その場所から暮らす一人一人が地域活動に参加することで安全・安心なまちづくりが始まると思います。

やまもと
山本 さん ●静岡県清水区

静岡県は地形の変化に富んでいるため、地域ごとに必要な防災活動が異なります。僕たち中学生は、防災活動を積極的にを行い、災害時に対応できる知識を身につけ、地域と一丸となって防災に取り組んでいきたいです。

なかだ
仲田 さん ●牧之原市

私たちの中学校は来年度の修学旅行で富士山静岡空港を利用する機会が訪れます。これからは、農産物や水産物の生産や質を更に向し、海外を訪ねるようになります。多くの刺激を受けることができると思います。

いわもと
岩本 さん ●吉田町

吉田町には緑がたくさんありますが、ゴミが落ちていたりすることが、身近なところのゴミ拾いを行い、住みやすい環境にしたいです。また、木の苗を植える活動を通して自然豊かなまちをつくってきたいです。

えんどう
遠藤 さん ●静岡市清水区

私の兄は身体障害者です。階段がある店や施設など生活で大変なことがいろいろあります。就職や生活面で障害者にとって本当に住みやすい静岡県にするために、障害者のためのサービスが必要だと思います。

おかわ
大川 さん ●静岡県清水区

地元自慢である「三保の松原」をもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。そのためにご当地キャラクターを作り、さらに地域の知名度を上げることで、県外からも美しい景色を見に来てほしいと思います。

いけがや
池谷 さん ●静岡市清水区

地震等の被害は「備える」ことで軽減されると言われており、有事の際には地域の繋がりが力強い備えになります。その場所から暮らす一人一人が地域活動に参加することで安全・安心なまちづくりが始まると思います。

こばやし
小林 さん ●川根町

全国学力調査の結果を受け、先生方が学力向上に取り組んでいる一方で真面目に学習できる生徒とそうでない人の差が広がっていると思います。全員が積極的に努力できるように生徒の思いを取組に反映してほしいです。

なかもり
中森 さん ●静岡市葵区

僕は五人兄弟ですが、静岡県では少子化が深刻な問題となっています。そのため、子育てに必要な環境を整える事が大事だと思います。遊び場を充実させるなど親も楽しく安心して子育てできるまちづくりが必要です。

かみじろ
上條 さん ●静岡市葵区

自然豊かな静岡県をさらに住みよい県にするために、恵まれた自然を生かし、地熱や波力、太陽電池などの再生可能エネルギーの開発、実用化を行うことを提案します。また、自然災害に対する準備や対策も大切です。

むかいやま
向山 さん ●焼津市

静岡県ではミカンや桜エビなど、おいしい物がたくさんとれ、他県からも観光客が訪れます。これからは、農産物や水産物の生産や質を更に向し、海外を訪ねるようになります。多くの刺激を受けることができると思います。

まつなが
松永 さん ●焼津市

他県で焼津を注文したとき黒はんぺんが静岡の特産品だと知りました。魚の身から骨まで食べられる黒はんぺんの魅力を、全国の人に伝えたいです。各地域ならではの具を集めた「おでん祭り」の開催を提案します。

かみべ
神戸 さん ●長泉町

私の住む長泉町は医療に力を入れています。小中高校生に医療を身近に感じてもらい未来を担う医師を県内に増やしたいです。また、地域の学校などと交流を深めて患者さんの助けをいただければいいと思います。

すずき
鈴木 さん ●藤枝市

県民の多くが東海地震を心配しています。暮らしを守るため、避難タワーや防波堤、道路の整備などで地震に強い静岡県にしたいです。私たちが目頃から防災意識を高め、積極的に防災訓練に参加していきます。

いげや
池谷 さん ●小山町

小山町は台風や大雪で大きな被害を受けたことがあります。中学校で行われた防災の講演では「家族のつながり」という言葉が心に残りました。災害時にも言葉で支え合えるよう、つながりを大切にしたいです。

すずき
鈴木 さん ●藤枝市

県民の多くが東海地震を心配しています。暮らしを守るため、避難タワーや防波堤、道路の整備などで地震に強い静岡県にしたいです。私たちが目頃から防災意識を高め、積極的に防災訓練に参加していきます。

おだ
小田 さん ●藤枝市

私が住む瀬戸谷は地域住民間の関わりが多く、互いを思っていて生活には地域の繋がりが大切になっています。学校行事や地域の行事も一丸となって盛り上げ、協力しあっています。このような思いやりのある地域が県全土に広がってほしいです。

たまざわ
滝澤 さん ●藤枝市

学校にいる時や登校中など地震はいつ来るかわかりません。心の準備が出来るよう、地震のことを学ぶ場をつくってほしいです。そして全員が生きていられるように防波堤や避難所の確保など対策の強化が必要です。

しばはら
芝原 さん ●清水町

日本一の湧水量を誇る柿田川にはカワセミヤシロマイカモが息を留めています。これらの美しい自然を次の世代に残す努力を続けるべきです。私は中学生ができる継続的な清掃ボランティアをすることを提案します。

かんべ
神戸 さん ●長泉町

私の住む長泉町は医療に力を入れています。小中高校生に医療を身近に感じてもらい未来を担う医師を県内に増やしたいです。また、地域の学校などと交流を深めて患者さんの助けをいただければいいと思います。

まつなが
松永 さん ●焼津市

他県で焼津を注文したとき黒はんぺんが静岡の特産品だと知りました。魚の身から骨まで食べられる黒はんぺんの魅力を、全国の人に伝えたいです。各地域ならではの具を集めた「おでん祭り」の開催を提案します。

いげや
池谷 さん ●小山町

小山町は台風や大雪で大きな被害を受けたことがあります。中学校で行われた防災の講演では「家族のつながり」という言葉が心に残りました。災害時にも言葉で支え合えるよう、つながりを大切にしたいです。

すずき
鈴木 さん ●藤枝市

県民の多くが東海地震を心配しています。暮らしを守るため、避難タワーや防波堤、道路の整備などで地震に強い静岡県にしたいです。私たちが目頃から防災意識を高め、積極的に防災訓練に参加していきます。

あべ
阿部 さん ●御殿場市

富士山について調べるとゴミ問題が挙げられていました。時折ニュースで富士山清掃登山の映像を見ます。とてもいいことだと思うので、僕たちを見守ってくれている富士山を、きれいにする活動に参加したいです。

おむら
大村 さん ●島田市

川根にはSLや桜トンネルなどの景色や川根茶といった魅力がありますが、学校では川根をより魅力的にするため「地域への提言-川根中プロジェクト-」を頑張っています。もっと多くの人に川根を訪れてほしいです。

みづら
三浦 さん ●島田市

静岡県では若者の都会への流出増加が心配されています。豊かな自然を大切にしつつ、都会的な要素を取り入れて若者の流出を防ぎながら、高齢者の介護施設を増やして安心して暮らせる魅力的な静岡県にしたいです。

なかの
中野 さん ●富士宮市

富士宮市では医師不足の深刻化が問題になっており、診察を受けるのに長時間待つことがあります。お年寄りや病気で困っている人を始め、みんなが充実した医療を安心して受けられる静岡県になってほしいです。

やまだ
山田 さん ●伊東市

日本ジオパークの一つ、伊豆半島。この美しい自然を発信するために世界ジオパークへの登録が必要です。登録を実現するためにホームページなどで紹介するとともに、日常のゴミを最小限に減らしたいです。

まさう
佐藤 さん ●富士市

僕は静岡県の人の優しい点を大切にしたいです。多くの観光客が集まる今、マナーよく優しい接し方で交流を深め「また来たい」と思われるように、また、多くの人が静岡出身で良かったと思えるまちにしたいです。

はすいけ
蓮池 さん ●富士市

静岡県をさらに魅力的にするためには、富士山噴火や東海地震に備えて防災施設をより強化することが急務だと思います。防災施設建設を地域の人々は待ち望んでいるはずです。県民一体で取り組んでいきたいです。

ふじよし
藤吉 さん ●富士市

私が一人の静岡県民として今できることはエネルギー問題をしっかり理解し、地球の環境問題と向き合うことだと思います。学校のエコ活動など小さなことから積極的に取り組み、社会に貢献していきたいです。

あべ
阿部 さん ●御殿場市

富士山について調べるとゴミ問題が挙げられていました。時折ニュースで富士山清掃登山の映像を見ます。とてもいいことだと思うので、僕たちを見守ってくれている富士山を、きれいにする活動に参加したいです。

わたなべ
渡邊 さん ●福野市

これからの時代はクリーンエネルギーに頼るべきです。静岡県では太陽の光や熱、伊豆半島の温泉などの地熱を利用した発電が考えられます。効率良く発電できるような技術開発を行い、住み心地のいい県にしたいです。

いづつが
飯塚 さん ●函南町

新東名高速道路や伊豆縦貫道が開通しました。この交通網を活かして静岡県民が各地の産業や文化を知る機会を増やしたいです。私たちは他の中学校への訪問や意見交換によってつながりを深められたらと思います。

くぼた
久保田 さん ●西伊豆町

西伊豆には「夕陽の郷」といわれるきれいな夕陽や地質学的に貴重なジオパークがあります。それらの解説やスポーツを記したパンフレットを商店街などに置いて、多くの人に西伊豆の魅力を知ってもらいたいです。

さいとう
齋藤 さん ●沼津市

静岡県は地震が起こりやすい県だと言われます。どんな災害にも対応できる知識と冷静に判断し、行動できる訓練が必要です。定期的な災害の講習会の開催や、色々な想定での訓練を行うといいのではないかと思います。

あきまる
金丸 さん ●沼津市

静岡県では東海地震や富士山噴火の災害があると言われています。災害は「いつ起きてもおかしくない」という意識を高め、被害を防ぐために食料を備蓄し、訓練には子どもたちにも積極的に参加してほしいです。

かすもと
楳本 さん ●沼津市

僕の夢は化石発掘者になることです。調べていくとその道は遠く厳しいことが分かりましたが、絶対にやってみようと思いました。みなさんもどんな夢を持っているようにその夢をまっすぐ追ってってください。

いわもと
岩本 さん ●熱海市

初島では学校の図書室に入っている本が少ないので、近くに公共図書館がなくとも多くの本が読める充実した図書室がほしいです。心を豊かにする本を通じて皆さんのことを学べる「読書県すずおか」にしたいです。

なかがま
中山 さん ●三島市

静岡県に住む私たちは少し自家用車に頼りすぎな気がします。バスの無料チケットを配れば排気ガスも減るのでないでしょうか。バスを使った暮らしは健康的で美しいふじのくに静岡をつくることだと思います。

あんざい
安齋 さん ●三島市

三島市は自然に恵まれています。特に富士の雪解け水は重要で、その豊かな水が生み出す食材、大地、森は、ふじのくにの名物です。水の汚染を防ぐため、定期的な市民による清掃など持続した活動が大切です。

まくらわ
喜久川 さん ●富士宮市

富士山が世界遺産に登録されましたが外国人観光客の数は増えていない気がします。英語で接客をするなどのサービスをして、外国人観光客に「また来たい」と思ってもらえるような工夫が必要だと思います。

とのおか
外岡 さん ●下田市

静岡県には特産物がたくさんあるので、他県の人にももっと知ってもらいたいです。私も静岡の食材を使っておいしい料理をPRできるように、特産物について研究して、静岡県の魅力を伝えられるようになります。

ながおか
永岡 さん ●伊豆市

土肥は温泉のある自然豊かな観光地ですが、若い世代が町を離れ、少子高齢化が進んでいます。特産品・名所のアピールや、心からのおもてなしで伊豆の良さを知ってもらい、観光で土肥を発展させたいです。

よしだ
吉田 さん ●伊豆の国市

伊豆に来る観光客が減っている授業で知りました。将来も伊豆で暮らしたいので伊豆縦貫道の完成や垂山反射炉の世界遺産登録に向けた活動などに期待しています。「観光で生きる伊豆」の実現を願っています。

やまもと
山本 さん ●熱海市

私は中学から特別支援学校に通っています。良いところもありますが、一緒に勉強できる友達が少ないのでほとんど一人で授業を受けています。私はほいすの人でも地元で安心して学べるようにと考えてます。

いたなか
田中 さん ●東伊豆町

図書館で友だちと話していると隣にいたおじさんに注意されました。このように悪いことをしたら叱つてほしいです。地域のイベントなどに参加して人とのつながりを大切にしたいです。

しまさき
島崎 さん ●河津町

富士山が世界遺産に登録され伊豆半島も「ジオパーク」の活動を始めています。インターネットやガイドブックなどで国内外にアピールし、1年を通して観光で活気あふれた静岡県になってほしいと思います。

しらとり
白鳥 さん ●南伊豆町

静岡県が安心して子どもを産み育てられる県になるために、中学生以下の医療費を無料にしたいです。また、地域で子どももお年寄りも参加できるイベントなどを催すことで、地域の輪が広がると思います。

つちの
土屋 さん ●松崎町

静岡県では様々な防災対策を行っていますが、僕が住む松崎町では、まだまだやるべきことが多くあると思います。避難訓練は引き続き行っていき、人命に関わることなので、なるべく早く対策を講じてほしいです。

新春 知事インタビュー

“ふじのくに”の 世界水準の魅力を発信

平成27年は、「家康公四百年祭」をはじめ、葦山反射炉の世界文化遺産への登録や伊豆半島の世界ジオパーク認定など、ふじのくに、静岡県のさらなる飛躍が期待されます。静岡県の目指すビジョンや抱負などについて、静岡第一テレビ・アナウンサーの徳増ないるさんが聞きました。



静岡県知事 川勝平太

「家康公四百年祭」を皮切りに、世界に羽ばたくふじのくに、静岡県へ

徳増 明けましておめでとございませう。昨年は、「浜名湖花博2014」が成功を取ったことに始まり、南アルプスのユネスコエコパークへの登録、新たな交流拠点として「ブラサ ヴェルデ」がグランドオープンするなど、本県の新たな魅力が開花した一年でした。新しい年は、ふじのくに、静岡県の魅力をどのように発信していきますか。

知事 今年、富士山をこよなく畏敬された徳川家康公の没後400年目に当たり、さまざまな催しをします。日本は歴史的に、400年ごとに時代の節目を経験しました。奈良・平安時代の「貴族の支配」の400年、続く鎌倉から戦国時代までの「武士の支配」の400年、そして江戸時代になって、武士は刀よりも筆を使う役人になり、以来、官僚の支配の400年です。これからは、官僚や政治家任せにするのではなく、県民一人一人が「富士の国の士民」として自覚をもって、平和の世を築かねばなりません。世界各地で争いがありますが、平和は人類の希望です。家康公は戦乱の世を平和の世に劇的に変えました。武士に学問を奨励し、「学問立国」を目指されました。その結果、「バクスター・ガワーナ(徳川の平和)」とわかれる時代になりました。家康公の遺徳とともに、江戸時代の世界的意義を「家康公四百年祭」を契機に世界に向けて発信してまいります。東京にはスカイツリー以外に世界水準のものはありません。しかし、本県は世界文化遺産の「富士山」、世界農業遺産の「茶草場農法」、ユネスコエコパークの南アルプス、「世界文化遺産候補」「葦山反射炉」「世界ジオパーク候補」「伊豆半島」など、世界水準の魅力を備えており、「食の都」「茶の都」「花の都」なども求心力を高めています。本県は「地方創生」で時代の先を歩んでおり、「ポスト東京時代」を先導しています。その存在感を国際的に高めるために、今年を「ふじのくに 静岡県が世界に羽ばたく幕開けの年」にします。

徳増 スポーツなど、イベントの誘致も注目されていますね。

知事 2016年のサミット(主要国首脳会議)と関係関係会合)、2019年のラグビーワールドカップ国内開催、2020年の東京五輪、パリオリンピックに向けたキャンプ地や開催会場の誘致に、全県を挙げて取り組んでいます。2012年のロンドン五輪では、開催の4年前から、イギリス全土で18万件に及ぶ大規模な文化プログラム「カルチニャルオリンピック」を実施し、イギリス各地の多様な魅力を発信しました。その結果、五輪の翌年にも世界中から観光客がイギリスを訪れ、五輪の年の訪問客数を上回りました。その事例を見習い、2020年東京五輪開催にあわせて、文化イベントを県内各地で展開し、スポーツ振興のみならず、文化観光にも力を入れて、幅広く本県の魅力を内外に発信します。

徳増 ふじのくに、静岡県のシンボルである富士山の活用や保全についてお聞かせください。

知事 天皇陛下は日本の国民の象徴ですが、富士山は日本の国土の象徴です。富士山の保全は、日本の国土全体の保全にとってシンボリックな意味を持ちます。その認識と使命感に立ち、日本の宝・世界の宝の富士山を保全し、後世に継承していく必要があります。富士山を将来に引き継ぐために、適切な保全管理の基本的な指針となる条例を2月議会に提出します。あわせて、



静岡第一テレビアナウンサー 徳増ないる

最善のものとなります。何よりも、登山者の安全対策や保全協力金の実施など、全方位的に万全の対策を講じてまいります。ふじのくに、静岡県のもう一つのシンボリック存在は「お茶」です。平成25年初夏に「茶草場農法」が世界農業遺産になり、同年暮れに「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。和食とお茶は切り離せません。和食とともに「茶の文化」が今まで以上に注目を浴びており、「茶の都」づくりを「食の都」づくりと一体的に進めます。お茶の効用を科学的に裏付けるために大学と連携して、「茶の文化」とあわせて発信することが大切です。県内においては、小学生の時から学校給食でおいしい静岡茶をいただく機会を全県に広げてまいります。静岡茶を飲む習慣を子どもから身に付け、「茶の文化」の裾野を拡大します。

防災最先進県のさらなる取り組み

徳増 昨年は御嶽山の噴火など、さまざまな災害が発生しました。本県には南海トラフ巨大地震による被害が懸念されていますが、大規模災害への対策についてお聞かせください。

知事 昭和51年に東海地震が発生して以降、全国に先駆けて、地震対策を進めてきました。加えて、東日本大震災の教訓を取り入れ、南海トラフ巨大地震にも対応した「地震・津波対策アクションプログラム2013」を策定し、防潮堤・津波避難タワー等の整備や避難行動マニュアルの見直しなど、ハード・ソフトの両面にわたる地震・津波対策を進め、想定される犠牲者を平成25年度からの10年間で8割減少させることを目指しています。袋井市の「命山」、掛川市の「森の防潮堤」など、住民の皆さまの合意に基づく、地域の知恵を生かした「静岡方式」による整備を進めています。静岡県は、全国に先駆けて地震・津波対策に取り組んできた実績があります。外国にも知られるほど、自他共に許す「防災最先進県」です。日本列島のどこでも地震等の災害が発生し得ます。静岡県が日本の中で最も安全で、安心して暮らせる地域であることを全国に発信してまいります。



徳増 防災減災の面からも、地域産業の振興や県全体の活性化の面からも「内陸のフロンティア」を拓く取組が注目されていますね。

知事 「内陸のフロンティア」を拓く取組は、防災・減災と地域成長の両立を目指すものです。それは「沿岸・都市部のリノベーション(刷新)」による安全対策と表裏のもので、県内各地で、それに呼応した動きが活発になり、企業の進出や工業団地の造成が始まっています。沿岸・都市部は本県の経済発展を集中的に支えてきました。そして蓄積されている都市機能や地域資源を活用した新しい産業の創出や、水と緑と花にあふれた美しい都市景観づくりを積極的に進めます。

内陸・高台部は、平成24年の新東名高速道路の開通以降、インターチェンジやSAやPAを中心に発展しています。新東名付近は、津波の心配が無く、ゆとりある生活空間を確保できることで、清らかな水や美しい花々などの里山の自然景観に親しみながらのライフスタイルを楽しむのが、自然と内陸・高台部の新東名高速道路162キロの周辺で、自然と都市機能が調和する

「ガーデンシティ農芸都市」の形成を進めます。広い生活空間を活用して三世帯が同居できるなど、住む人が豊かな暮らしができるようになれば、内需拡大につながるでしょう。沿岸・都市部と内陸・高台部との連携が重要で、両者をつなぐ交通ネットワークを整備して、皆さまの生活の選択肢を増やし、物・心両面で豊かさが実感できるように努力します。

地方創生に向けた取り組み

徳増 今、地方創生が重要なテーマと言われています。また、人口減少社会とも言われ、昨年は、本県の推計人口が370万人を割り込みました。こうした課題に向けた取り組みをお聞かせください。

知事 地方創生は、国の掛け先に先駆けて本県が進めたものです。今年には産業成長戦略と人口減少対策に重点を置きます。人口減少を食い止めるには、安心して子どもを生み育てられる環境が大切です。健康長寿日本一本の本県には、元氣なお年寄りが多いです。お年寄りや孫世代が触れ合う「世代間の交流」は、子どもにもとってよい環境です。「子育ては尊い仕事」という理念に立った対策を講じ、「1生んでよし 育ててよし」の理想郷「ふじのくに」づくりを目指します。また、一度都会に出た若者をターゲットに、故郷を恋しく思いたり、県外出身の都会の若者を引き寄せる「場所」「仕事」を発信し、首都圏を中心とした都会の青年を招き入れたいと思っています。そのために、本県の豊かな「場の力」を生かした農林・水産業など1次産業の振興や、6次産業化の推進などにより、産業の振興と雇用の創出を図ることが重要です。本県は、「農芸品」と讃えられる高品質で日本一多様な農林水産物に恵まれています。大都市圏に近く、交通網が発達し、立地条件が良い「住んでよし」の強みがあります。それが人を生かした仕事を提供し、「働いてよし」になることを目指します。魅力ある地域づくりを力を入れています。

「有徳の人」づくり

徳増 これからの未来を見据えた、人づくりの方針についてお聞かせください。

知事 人づくりは全ての基礎です。一言でいえば富士山のような人。有徳の人づくりを目指しています。富士山に登る道がいくつもあるように、人の育つ道もさまざまです。「英学国理社」を重視する文部科学省の学力偏重は、一つの道です。スポーツ、音楽、ものづくりなど、人が育つには多様な道があります。「学問」を尊重しつつ、「スポーツ」にも親しみ、「芸術」をも愛する人を育てることが大切です。これを「文武芸三道鼎立」と言っています。どの分野も、それに長けている人を大切に育てたい。例えば、農林漁業の分野で活躍する方々は、子どもたちにとっては、その道の先生です。大人が仕事をやる背中を見て、子どもは多くのことを学びます。子どもの個性を伸ばし、社会総がかりで地域ぐるみで人材を育成していくことが求められています。「教育における地方創生こそ、地方創生の根本です。」

また、人材の国際化を高めます。まずは、全ての高校生にパスポートを支給し、卒業までに海外を経験する教育旅行を推奨します。外国で言葉や文化の違いを実感することで、「日本人」の自覚が芽生えます。外国と仲良くするには、異なる文化を理解し尊重することが大切です。若いうちに外国経験の機会を与えたい。生徒だけでなく、先生も生徒を海外へ引率する経験を通して、国際感覚を身に付けられます。教育現場だけでなく、県民の皆さまも、富士山静岡空港を活用して、外国に旅をして、世界の中の「ふじのくに」の良さを再認識していただきたいですね。

徳増 最後に、新しい年を迎え、県民の皆さまに向けて、メッセージをお願いします。

知事 富士にはお花が似ています。全ての花が似合うのです。県民の皆さまも、「一心」に花を、「生き方」に花をもつていただき、そして町を花で飾りましょう。昨年開催した「浜名湖花博2014」は、花の魅力が多くの人を惹きつけ、多くの人でにぎわいました。多様な生物が生息する南アルプスにも、可憐な花がたくさん咲きます。富士山を借景にした花の町がよく似合う、ふじのくにで、新しい年も、県民の皆さまと共に歩んでいきたいと思っています。

新聞やマスコミにも紹介された 静岡の失敗しないお墓づくり

静岡県司法書士会調停センター ふらっとからのお知らせ!

OHARA 就職・公務員に強い! 本気になったら大原!

結婚できない人をゼロに。

情報ひろば

試験

県立漁業高等学園入学生
 開2/20(金)
 中卒卒業以上30歳以下の心身ともに健康で、県内の漁業に就業する意思のある方
 定20人(選考)
 開2/9(月)～16(月)消印有効
 県立漁業高等学園 開から印刷
 開・開願書などを郵送、持参で
 県立漁業高等学園(焼津市)
 ☎054(627)0219

県立3病院看護職員(27年度採用/第5期)
 開2/21(土)、22(日)のうちいずれか1日
 県立総合病院(静岡市葵区)
 開2/6(金)まで消印有効
 県立3病院(県立総合病院、県立こころの医療センター、県立こども病院)、県民サービスセンター、県総合庁舎、県立中央図書館または開から印刷
 開受験申込書を郵送、持参で
 県立病院機構本部
 ☎0120(417)451
 ※詳細は開をご覧ください

募集

富士山周遊遊覧飛行のツアー参加者
 富士山静岡空港発!世界遺産「富士山」を上空から眺めてみませんか?
 開2/22(日)フライト予定時間:7時30分～8時30分(集合予定時間:7時)
 定76人(抽選、2人1組での応募受付)
 開1/17(土)～26(月)消印有効
 開1万円(税込)
 ※詳細は開をご覧ください
 開富士山静岡空港株式会社企画グループにぎわいつくり事業
 ☎0548(29)2003

亡くなった動物たちへの思い出の作文・写真
 応募作品/作文(800字程度)、写真プリント、画像データ、絵画など
 ※作品は慰霊祭の祭壇に飾られます
 慰霊祭/2/28(土)13時30分～
 開2/19(木)まで消印有効
 開・開住所・氏名・電話番号・作品を郵送、FAX、Eメールで
 〒431-1102 浜松市西区大町3551-1
 県動物管理指導センター
 ☎053(437)0142 開053(437)9690
 開doukan@mail.wbs.ne.jp

記号は 開とき 開会場 開対象 開定員 開受付 開費用 開配布 開申し込み 開問い合わせ 開Eメール 開ホームページです。開は県民だよりインターネット版からご覧いただけます。【[しずおか県民だより](#)】
 ◎以降の項目は共通事項です。住所が下だけの場合は特定番号です。住所を省略しても届きます

「教えて！あなたの応援隊♪」
 子ども・子育て支援に取り組み「ふじさんって応援隊」の活動があなたの子育ての支えとなったエピソードを募集
 開2/27(金)まで消印有効
 開開から印刷
 開・開応募用紙を郵送、FAX、Eメールで
 県こども未来課 ☎054(221)3546

県学生会館「富士寮」の入寮生
 開県内に自宅があり、東京都周辺の大学などの昼間部に入学する男子学生
 在寮期間/1年間(延長可)
 定15人程度(選考)
 開1/10(土)～3/10(火)
 開・開住所・氏名・年齢などを電話で
 県学生会館富士寮 ☎03(3941)0584

県立高校・県立特別支援学校の講師の登録
 開教員免許を有し、県立高校、県立特別支援学校に臨時の任用を希望する方
 開・開履歴書・志望理由書を郵送、持参で(随時受付)
 高校:県高校教育課
 ☎054(221)3118
 特別支援学校:県特別支援教育課
 ☎054(221)3150
 ※詳細は開をご覧ください。小中学校に関しては最寄りの市町教育委員会へお問い合わせください

講座・講演会

テーマ	とき
「沈黙の臓器のがんの治療」～肝臓・胆のう・すい臓～」	1/24(土)
「医師・薬剤師・看護師がお伝える大腸がんと上手につきあう秘訣」	2/15(日)

◎14時～16時30分
 開グランシップ(静岡市駿河区)
 開各日350人(先着)
 開・開住所・氏名・電話番号・参加人数を電話、FAX、Eメールで
 県立総合病院
 ☎054(247)6138 開054(247)6140
 開gh-keiei@i.shizuoka-pho.jp

ハピ・スター～しあわせのススメ～
 恋愛や結婚を考えている人を対象に、幸せへ導く基本講座。講演テーマは「自分の魅力を引き出すアピール力UP!」
 講師/パーソナルスタイリスト協会代表理事 五十嵐かほるさん
 開2/15(日)13時30分～15時15分

開山口駅前ビル(静岡市葵区)
 定150人(先着)
 開必要事項を開で
 開県こども未来課
 ☎054(221)2037

大人のたしなみセミナー
 大の書評会「ピリオパトル」を開催。テーマは「ほっかほっか」。
 開2/15(日)14時～15時30分
 開県立中央図書館(静岡市駿河区)
 開観戦者70人(先着)、パトラー(発表者)5人(抽選、1/30(金)締切)、スタッフ数人
 開・開氏名・電話番号を電話、FAX、Eメールで ※パトラーは「紹介したい本」も
 県立中央図書館
 ☎054(262)1246
 開054(264)4268
 開webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp

「富士山の日」記念講演会2015
 富士山と駿河湾を臨む日本平にて有識者による「富士山の日」記念講演会を開催
 開2/23(月)14時30分～16時
 開日本ホテル(静岡市清水区)
 定50人(抽選)
 開1/5(月)～2/5(木)
 開・開住所・氏名・電話番号をFAX、Eメールで
 県富士山世界遺産課
 ☎054(221)3776
 開054(221)3757
 開sekai@pref.shizuoka.lg.jp

催し

天竜浜名湖鉄道 駅イルミネーション
 天浜線4駅などにイルミネーションを設置
 開3/1(日)まで
 開天浜線の西鹿島・岩水寺・宮口・フルーツパークの各駅とフルーツパーク駅～フルーツパークの歩道
 【天浜線を利用される方へのご案内】
 ・フルーツパーク有料入園者の方に券売所にてクーポン券(500円分)をプレゼント
 ・入園料を100～200円割引(割引券を天浜線乗務員よりお受け取りください)
 ・お得な「往復入園セット券」も販売中
 開天竜浜名湖鉄道
 ☎053(925)2276

県警察年頭祝視聴
 警察官の部隊行進と白バイや警備部隊によるデモンストレーション。式典終了後、パトカーや白バイなどふれあいタイムも

開1/9(金)10時～11時20分
 開駿府城公園(静岡市葵区)
 ※当日直接会場へお越しください
 開県警察本部 ☎054(271)0110

ふじのくに芸術祭2014 美術部門優秀作品展
 美術部門(美術展・書道展・写真展)の入賞・招待作品の展覧会を開催
 開1/14(水)～19(月)10時～20時
 開イシバシプラザ4階ホール(沼津市)
 ※当日直接会場へお越しください
 開県文化政策課 ☎054(221)2254

福祉のしごと就職フェア～自慢のしごと・自慢の職場～
 福祉関連の求人情報の提供や人事担当者との面接など

とき	会場
1/18(日)13時～16時30分	グランシップ(静岡市駿河区)
1/31(土)13時～16時	プラサヴェルデ(沼津市)
2/7(土)13時～16時	サーラシティ浜松(浜松市中区)

※当日直接会場へお越しください
 開県社会福祉人材センター
 ☎054(271)2110

食のワークショップ
 県産食材のおいしさの秘密を、生産者やふじのくに食の都仕事人から楽しく学ぼう
 開1月～3月
 ※期間中4回程度開催。詳細は開をご覧ください
 開10代～30代の男女
 定各会場30人程度(先着)
 開・開住所・氏名・年齢・電話番号をハガキ、電話、FAX、Eメールで
 〒420-8601 県マーケティング推進課
 ☎054(221)3389
 開054(221)2698
 開marke@pref.shizuoka.lg.jp

ふじのくに商談会2015
 障害福祉施設の製品を販売するブースや商談コーナーなど。講演会も同時開催
 講演会テーマ/幸せな職場のつくり方
 講師/法政大学大学院教授 坂本光司さん
 開1/27(火)11時～16時30分
 講演会:13時30分～15時30分
 開グランシップ(静岡市駿河区)
 定講演会:120人(先着)
 開開から印刷
 開・開申込書をFAX、Eメールで
 NPO法人オールしずおかベストコミュニティ
 ☎054(251)3515
 開info@all-shizuoka.or.jp

ふじのくに花の都 しずおか県民大会
 「ガーデニングでまちづくり」をテーマとした、庭園デザイナー石原和幸さん・吉谷桂子さんによる講演、花線コンクール表彰式、花博記念庭園披露など
 開1/19(月)13時～16時30分
 開グランシップ(静岡市駿河区)
 定300人(先着)
 開・開住所・氏名・電話番号をFAX、Eメールで
 県みかん園芸課
 ☎054(221)2669
 開054(221)1351
 開mikan@pref.shizuoka.lg.jp

花の都しずおか情報館 検索

富士山静岡空港インフォメーション
3つの国内線チャーター便が運航!!
 ～富士山静岡空港から「特別な旅」を～
 2月に、富士山静岡空港から3つの国内線チャーター便が運航されます。普段は就航していない都市に、直行チャーター便を利用したツアーで訪ねてみませんか?
 開松山 ～四国二大名湯を楽しむ～
 ◆旅行期間 2/19(木)～21(土)
 ◆航空会社 F D A
 開花巻 ～世界遺産「平泉」や三陸鉄道を楽しむ～
 ◆旅行期間 2/22(日)～24(火)
 ◆航空会社 F D A
 開ミステリー ～どこに行くかはお楽しみ!～
 ◆旅行期間 2/16(月)～18(水)
 ◆航空会社 F D A
 <取扱旅行社> タビックスジャパン静岡支店
 ☎054(254)2825
 開県空港利用促進課 ☎054(221)3355
 開富士山静岡空港サポーターズクラブ 検索

伊豆文学フェスティバル
 伊豆文学賞の表彰式と審査員の文学塾などを開催します。文学塾では作家 村松友視さん、嵐山光三郎さん、太田治子さんによる座談会を予定しています。
 開3/8(日)14時～16時
 開プラサヴェルデ(沼津市)
 定400人(当日先着順)
 開伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局
 ☎054(221)3109 開054(221)2827
 開info@izufes.net
 第18回伊豆文学フェスティバル 検索

情報ひろば

インターネット版の「情報ひろば」などをご利用ください(ここに掲載のない情報もあります)
 情報ひろば <http://www2.pref.shizuoka.jp/ALL/johohiroba.nsf/>
 イベント情報 https://www.pref.shizuoka.jp/a_content/info/event.html

北方領土返還要求静岡県民大会
 表彰、映画上映などにより北方領土への理解を深め、早期返還に向けた機運を高める
 開1/27(火)13時～16時
 開川根本町文化会館
 ※当日直接会場へお越しください
 開北方領土返還要求静岡県民会議
 ☎054(252)0620

すこやか長寿祭健康ふれあい交流会
 熟年世代のメッセージや高齢者から子どもまで幅広い年代の芸術活動の発表
 開1/31(土)11時30分～15時45分
 開グランシップ(静岡市駿河区)
 ※当日直接会場へお越しください
 開すこやか健康長寿財団
 ☎054(253)4221

その他

公開シンポジウム“海外活動と地域での文化交流”
 東郷和彦 県対外関係補佐官の基調講演と、シニア海外ボランティアの文化交流の実情と意義に関するシンポジウム
 開1/31(土)13時30分～16時
 開静岡駅ビル・パルシェ7階 特別会議室3
 ※当日直接会場へお越しください
 開県JICAシニア海外ボランティア協会
 開mikeda@minut.plala.or.jp
 ☎080(2610)2691 開054(267)0626

県民公開シンポジウム グローバル化時代の「共生」を問い直す
 県立大学教授による報告を基に、障がい者、外国人、アフリカの民族、民族をめぐり共生について考えます
 開1/31(土)15時～17時30分(開場14時30分)
 開グランシップ(静岡市駿河区)
 定99人(当日先着順)
 開県立大学
 開maaculture@gmail.com

県庁に行く!職員と話す!静岡県庁☆仕事スタディツアー
 県庁の職場訪問や職員とのフリートークなどを通じて県職員の仕事を知るツアー

とき	職種
2/5(木)	行政
2/6(金)	行政、警察行政
2/9(月)	行政、小中学校事務
2/10(火)	教育行政、技術系職種

◎13時～16時40分
 開県庁(静岡市葵区)
 開合計500人程度(先着)
 開・開必要事項を開で
 県人事委員会事務局職員課
 ☎054(221)2275

協働の底力 地域づくり発表会
 協働による地域づくりを行う団体が集まり、活動報告や参加者同士の交流を行います
 開2/7(土)13時30分～16時
 開クリエイティブ浜松(浜松市中区)
 定200人(先着)
 開1/7(水)～
 開・開氏名・電話番号を電話、FAX、Eメールで ※詳細は開をご覧ください。
 NPO法人NPOサポート・しみず
 ☎054(340)1012
 開054(351)5530
 開kyodo@shimizu-s-center.org

巡回交通事故相談

とき	会場
1/8(木)	牧之原市役所 市民相談センター
1/13(火)	函南町役場
1/14(水)	熱海市役所
1/23(金)	下田市役所

◎10時～15時(下田市役所のみ11時～)
 事前予約制(原則2日前まで受け付け)、無料、秘密厳守
 開各市町
 開県交通事故相談所
 ☎054(202)6000

児童扶養手当法の一部が改正されました
 公的年金の受給額が児童扶養手当より低いひとり親家庭の方に差額分の手当を支給できるようになりました。詳細については、開をご覧ください。お住まいの市町窓口にお問い合わせください
 開県こども家庭課
 ☎054(221)2365

寄附の禁止
 政治家による選挙区内への寄附は禁止、有権者が求めることも禁止。寄附禁止のルールを守って、明るく選挙を実現しましょう
 開県選挙管理委員会
 ☎054(221)2050

こえの県民だよりはインターネットでも公開しています
 目の不自由な方のための「点字県民だより」、「こえの県民だより(カセットテープ・デジCD)」を発行しています。「こえの県民だより」は、開やサビエ図書館(視覚障害者向けのインターネットサービス)で聴くこともできますので、ぜひご利用ください
 開県広報課
 ☎054(221)2234

だより堂 BOOKS
 <小学校低学年～中学年対象>
キツネ野原のレストラン
 計良ふき子作 / ゆーちみえこ絵
 ひさかたチャイルド 1,200円(本体価格) 72ページ
 みづきのレストランに、ある日やってきたのは、キツネのヒナタ。ヒナタに、野原には香りがあふること教えられ、その豊かさに気付いたみづきは、季節ごとに様々な食材に出会い、次々に料理を作るのだが…。豊かな人間性を育む作品です。
 この本を抽選で **6** 人の方にプレゼントします!
 応募方法は、「キツネ野原のレストラン」、住所・氏名・年齢・電話番号・だより堂へのご意見を明記して、ハガキの方は〒420-8601(住所不要)県社会教育課☎054(221)3313へ、Eメールの方は(dayorido@pref.shizuoka.jp)へ。締め切りは1/19(月)必着
 ※だより堂は、県が優良推奨図書として青少年に推奨した本を紹介しています

地区	訓練	コース名	定員	期間	会場	募集期間	
東部	離転職	介護職員・介護サービス	20	3/12～6/11(昼3ヵ月)	静岡ライフ・カレッジ(三島市)	1/26～2/19	
		溶接	5	3/12～8/28(昼6ヵ月)		2/12まで	
	在職	Androidアプリ開発(初級)	10	2/16、17(昼2日)		沼津テクノカレッジ(沼津市)	1/31まで
		三次元CAD(ソリッド編)	10	2/23～3/10(夜8日)		1/6～2/5	
中部	離転職	ガス溶接技能講習	20	3/11、12(昼2日)	名古屋大原学園静岡校 南校舎(静岡市駿河区)	1/8～2/24	
		三次元CAD(サーフェス編)	10	3/12～19(夜4日)		1/6～2/5	
	在職	医療・介護事務	20	3/3～6/2(昼3ヵ月)		日建学院静岡校(静岡市駿河区)	1/13～2/2
		会計事務	20	3/5～6/4(昼3ヵ月)			1/5～21
西部	離転職	ガス溶接技能講習	10	2/4、5(昼2日)	清水テクノカレッジ(静岡市清水区)	1/23まで	
		建築CAD(初級)	8	2/4～6(昼3日)		1/5～30	
	在職	イラストレータ(初級)	10	2/16～26(夜6日)		ジョブアシストカレッジ 鶴山寺校(浜松市西区)	1/23まで
		介護福祉士実務者研修	20	2/10～8/7(昼6ヵ月)			1/5～30
中部	離転職	簿記	20	2/20～6/19(昼4ヵ月)	名古屋大原学園浜松本部(浜松市中区)	受付中(先着順)	
		人の扱い方	10	2/3～5(昼3日)			
	在職	三次元機械CAD	11	2/6～20(夜9日)			浜松テクノカレッジ(浜松市東区)
		樹木管理	15	2/14、15(昼2日)			

掲載のコース以外にも募集を行っている場合がありますので、各テクノカレッジへお問い合わせください
 開離転職者訓練:最寄りのハローワーク 在職者訓練:各地区のテクノカレッジ(県立技術専門校)
 開(東部)沼津テクノカレッジ ☎055(925)1071 開<http://www.numazu-vtc.ac.jp>
 (中部)清水テクノカレッジ ☎054(345)2032 開<http://www.shimizu-tc.ac.jp>
 (西部)浜松テクノカレッジ ☎053(462)5602 開<http://www.hamamatsu-tech.ac.jp>

工業用水道、ご存知ですか?

県企業局は、生産活動などに「水」をお使いの皆さまへ良質な工業用水を安定的にお届けしています。給水区域や料金など詳細につきましては、開または各事務所へお問い合わせください
 開県企業局 東部事務所 ☎0545(81)1360
 開県企業局 西部事務所 ☎0538(38)1271

農林業センサスのお知らせ

「農林業の国勢調査」といわれる「農林業センサス」が実施されます。2月1日現在で農林産物の生産や農林作業を行う世帯や会社などの組織に対し、経営耕地面積や農林産物の状況などを調査します。1月中旬から調査員が訪問しますので、調査票への記入をお願いします
 開1/7(水)～2/20(金)
 開県統計調査課 ☎054(221)2245,2246 2015年農林業センサス 検索

「わが家のルール」標語募集

家庭における人づくり活動として、県民の皆さまから「わが家のルール」標語を募集します
 開1/9(金)～30(金)必着 開開から印刷
 開・開応募用紙を郵送、FAX、Eメールで
 県大課 ☎054(221)3304

ふじのくに映画フェア

川勝知事と映画監督 本広克行さんの対談、県内撮影の映画「暮が上がる」の試写など
 開2/7(土)10時30分～19時 開プラサヴェルデ(沼津市)
 定400人(抽選) 開1/25(日)まで
 開県総合庁舎、市町観光担当課、県内セブン・イレブンなど
 開・開申込用紙(チラシ裏)をFAXで
 県観光政策課
 問い合わせ専用回線 ☎054(254)9000 検索

◆12月号の表紙(1年分の表紙)を見て、改めて本県美しく豊かな自然に魅せられました。この地に生まれたことに感謝の心が湧いてきます。静岡市 今井裕子さん
 ◆今月も県民だよりが届きました。家族五人で読んで、楽しい日曜日の朝を過ごすことができました。富士宮市 清とみ子さん
 【編集部から】明けましておめでとうございます。読者の皆さまと静岡県にとって、素晴らしい一年となることをお祈りいたします。皆さまに愛される紙づくりの努力をまいりますので、今年もよろしくお祈りいたします。

家康公にちなんだイベントを県内各地で開催!

◆家康公四百年祭 オープニングセレモニー

1月17日(土) 静岡浅間神社(静岡市)

「家康公四百年祭」の物語の始まりを告げ、来場者とともに祝うイベント。会場となる静岡浅間神社は、竹千代時代の家康公が元服した神社としても知られています。境内にある市文化財資料館には、家康公や徳川家ゆかりの品々が展示されています。



徳川家康公顕彰四百年記念事業静岡部会事業実施本部事務局 ☎054(221)1234

◆家康公四百年祭 中間セレモニー・家康楽市 春の陣

4月25日(土)、26日(日) 浜松城公園(浜松市)

若き日の家康公を三方ヶ原の戦いをもとに紹介します。『出世の街』浜松をテーマに出世の力を持つ「浜松パワーフード」が勢ぞろいし、セレモニーを盛り上げます。



家康楽市実行委員会 ☎053(450)7278

◆駿府天下泰平まつり

9月18日(金)~27日(日) 駿府城公園 ほか(静岡市)

大御所時代の駿府の歴史や文化をさまざまな角度から紹介したり、体験できるイベントとして、日頃の市民活動の発表の場となる市民大祭や、家康公ゆかりのグルメ、駿府大茶会、謎解き・推理イベント、国際交流イベント、キッズパークなど盛りだくさんで開催します。

徳川家康公顕彰四百年記念事業静岡部会事業実施本部事務局 ☎054(221)1234

◆出世の街浜松 家康公祭り・家康楽市 秋の陣

10月24日(土)、25日(日) 浜松城公園(浜松市)

浜松で17年間を過ごした家康公の活躍と、天下統一へ向けての礎となった三方ヶ原の戦いを、戦国絵巻で再現します。鉄砲隊、太鼓武將隊や浜松の未来を担う子どもたちが活躍します。

出世の街浜松 家康公祭り実行委員会(浜松観光コンベンションビューロー内) ☎053(458)0011

このほかにも、さまざまなイベントが開催されます。詳細は、イベントガイドをご覧ください。



徳川家康公は、75年の生涯のうち半分以上を静岡県内で過ごしました。縁起の良い夢と言われる「一富士、二鷹、三茄子」が家康公の好物とする説もあるように、家康公は富士山に代表される風光明媚な静岡を大変好みました。天下の覇権を握った家康公は、経済・文化的な交流を基軸に世界との平和外交に取り組み、国内においても戦国の世を治め、260年余の世界に例を見ない平和国家の礎を築きました。今年は、家康公が亡くなって400年という節目の年。県内では静岡市浜松市を中心一年にわたって開催される「家康公四百年祭」を通じて、家康公の功績をより多くの県民の皆さまに知っていただきたいと思います。

徳川家康公は、75年の生涯のうち半分以上を静岡県内で過ごしました。縁起の良い夢と言われる「一富士、二鷹、三茄子」が家康公の好物とする説もあるように、家康公は富士山に代表される風光明媚な静岡を大変好みました。天下の覇権を握った家康公は、経済・文化的な交流を基軸に世界との平和外交に取り組み、国内においても戦国の世を治め、260年余の世界に例を見ない平和国家の礎を築きました。今年は、家康公が亡くなって400年という節目の年。県内では静岡市浜松市を中心一年にわたって開催される「家康公四百年祭」を通じて、家康公の功績をより多くの県民の皆さまに知っていただきたいと思います。

家康公四百年祭



家康公四百年祭

「家康公四百年祭イベントガイド」

家康公にゆかりのある静岡市・浜松市・岡崎市に加え、県内市町の名所やイベント概要をコンパクトにまとめました。

<http://www.ieyasu400.com/>

※こちらのURLからダウンロードできます



[問い合わせ] 県観光振興課 ☎054(221)3637

徳川家康公顕彰四百年記念事業推進委員会事務局

☎054(253)5111

新春 クロスワードパズル

一年のスタート、クロスワードパズルで頭の体操をしてみませんか。タテ、ヨコのカギを解いて問題の4文字を並べ替えるとある言葉になります。さて、何でしょう。(本ページ上の特集がヒントです)

タテのカギ

- 1 お正月に食べるお餅の入った伝統的料理。
- 2 静岡市の旧名。駿河と府中の頭文字をとった地名。
- 3 ユネスコ世界無形文化遺産、日本の食文化「和○○○」
- 4 絵を描くことを職業としている人。
- 5 生誕の地は小山町。まさか担いだ○○○○。
- 6 餅つきの道具、○○と杵。
- 7 静岡市の旧名。駿河と府中の頭文字をとった地名。
- 8 おみくじで大吉!今年はいいことがありそうな○○○♪
- 9 餃子などに入れる、食欲を増進させる香味野菜の○○○○。
- 10 世界遺産登録を目指す、伊豆の国市の○○○○反射炉。
- 11 静岡県が出荷額日本一、子どもも大人も楽しめる○○モデル。
- 12 動き始めること。スタート。新しい年の○○○。
- 13 祈願などのため社寺に奉納する絵入りの額や板絵。

ヨコのカギ

- 12 歴史的建造物。掛川や浜松などでは天守が再建され、街のシンボルに。
- 14 いきいきと活動すること。○○○○の一年にしたいですね。
- 15 地下深くにある溶けた岩石。1000℃以上の高温です。



応募方法

クイズの答え、ご希望の賞品(A,B,Cのいずれか)、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記したハガキがEメール、またはホームページの入力フォームで。今月号のご感想やご意見なども是非お書き添えください。(感想等は「みんなの広場」で紹介する場合があります。)

応募先 / 〒420-8691 静岡中央郵便局私書箱第1号 県民だよりクイズ係

Eメール : quiz@pref.shizuoka.lg.jp

応募期限 / 平成27年1月19日(月)必着

当選者の発表 / 1月末までに当選者に直接通知します。また、県民だよりホームページで、お名前とお住まいの市町名を発表します。(匿名希望の方は、応募の際「匿名希望」と明記願います。)

12月号の答え (3) 韮山反射炉
応募総数1663、正解数1581の中から15の方に「仁科のヤリイカ」をお送りします。

プレゼント30

正解者の中から抽選で、しずおか新商品セレクション2014で最高金賞の「果実の気持ち」、金賞の「濃い抹茶そば」「しあわせ人参ジュース」を、それぞれ10の方にプレゼントします。*写真はイメージです



A 果実の気持ち
(9袋入り)
果物本来のおいしさが生きたドライフルーツ
(株)アビリティフィールズ
☎054(259)1638



B 濃い抹茶そば
(5食入り)
抹茶をぜいたくに練り込んだ茶そば
(株)小柳津清一商店
☎054(669)5057



C しあわせ人参ジュース
(180ml入り6本)
飲みやすさにこだわった甘い人参ジュース
(株)しあわせ野菜畑
☎0537(28)0712

困ったな...どこへ相談したらいいんだろう?

あなたの困りごとに応じた専門の相談窓口をご案内します
相談窓口案内 ☎054(221)2292(ふじのくに)平日8時30分~18時
(携帯サイト)http://www.pref.shizuoka.jp/m/koe_soudan/index.html

県政へのご意見をお待ちしています

県民のこえ担当へ

県庁の全課(室)、県のすべての出先機関には、それぞれの県民のこえ担当がありますので、お気軽にどうぞ

広報課県民のこえ室(広聴担当窓口)へ

〒420-8601 県広報課県民のこえ室あて
☎054(221)2235 FAX)054(221)2419
Eメール / koe@pref.shizuoka.lg.jp